

『西大宮駅前広場のシンボルツリー』



ケヤキは、埼玉県の木であり、さいたま市の木でもあります



「数ある候補の中から、この2本を選びました」とツガの木の前で語る安部さん



植樹式の様子

『ケヤキ』と『ツガ』

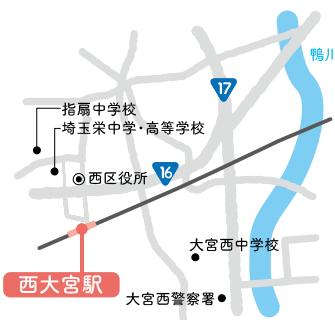
—明日に向かって伸びる枝—



JR西大宮駅の北口にある、一本のケヤキ。電車から降り立った乗客を最初に迎えるこの木が、新駅を彩る「シンボルツリー」として植えられたのは6年前のことです。西区の原風景のイメージを今に残し、行き交う多くの人々に四季の便りを届けています。

一方、ケヤキの反対側にある常緑樹、ツガは「もう一本のシンボルツリー」。西区内の神社でよく見られる針葉樹を意識したものだといいます。

西区区民会議では、地域にゆかりのある二種の植樹を提案。地域のシンボルとして植えられたこの2本の木は、平成22年にさいたま市の景観重要樹木として、それぞれ指定を受けました。同会議委員で部会長を務めた安部邦昭さんは、提案をした際の思いについてこう話します。「誰しも望むのは、金太郎飴のような似通った街並ではないはず。次世代にも『地元らしさ』を継承していきたいですね」。



表紙の写真／「浦和美園駅周辺」



写真中央に位置するのは、2001年に開業した埼玉高速鉄道埼玉スタジアム線「浦和美園駅」。駅北側には、埼玉スタジアム2002があり、サッカーの開催日などは多くの人々にぎわいます。駅周辺のまちづくりの進捗にあわせて、学校や大型商業施設も開設されており、地域の特性を生かした、近未来のまちづくりが進められています。

ホームページもチェックしてみてね!

『korekara』WEBサイトでは、誌面の紹介のほか、編集のこぼれ話やまちづくりに関する話題などを更新中。ぜひご覧ください!

「korekara」では、皆さんの声を広報誌の誌面に反映させるため「読者モニター」を随時募集しています。ぜひご登録ください。

あて先 ▶ 〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
都市局都市計画部都市総務課 まで
TEL:048-829-1394 FAX:048-829-1979
Eメール:toshi-somu@city.saitama.lg.jp



もっと身近に、
もっとしあわせに

さいたま市 korekara

検索